

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0302001

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	B		
単位施策	1	雄武観光の売り込み	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	ホテル日の出岬施設整備事業		見直し年度	平成24年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度		担当課	3	税財管理課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	施設の適切な維持管理		関係課	#N/A		
事業目標	維持等工事25件		ハード/ソフト事業区分	1	ハード事業	
住民参加	2		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計 画 内 容	<p>○ホテル施設整備工事                      温水ボイラー取替工事、浴室空調機取替工事、                      露天風呂改修工事、温泉ポンプ整備・入替工事、                      特殊浴場ライナーリフト取替工事、サウナ風呂修繕、                      暖房・給湯等ポンプ取替工事、客室等テレビ更新事業、                      温泉設備修繕、床暖用熱交換器取替工事                      浴槽濾過循環ポンプ等取替工事                      4・5階廊下床張替修繕                      照明設備改修工事(LED化 594灯)                      プロパンガス気化装置本体交換工事                      中央監視盤更新工事</p>						
	温水ボイラー取替工事(1基) 浴室空調機取替工事 露天風呂改修工事 ※温泉ポンプ入替工事(追加分)	温泉ポンプ入替工事 特殊浴場ライナーリフト取替工事 送迎バス更新(中古)、熱交換器取替 工事、温泉揚設備等落雷復旧工事、 温泉ポンプ深度変更工事、 客室等テレビ更新事業 温泉空調機取替工事	サウナ風呂修繕、 温水ボイラー取替工事(1基) 床暖用熱交換器取替工事、 浴槽濾過循環ポンプ等取替工事 4・5階廊下床張替修繕	温泉ポンプ入替工事 温泉湯張りポンプ取替工事	浴槽濾過循環ポンプ等取替工事 (6基) 床暖用熱交換器取替工事 照明設備改修工事(LED化 594灯) プロパンガス気化装置本体交換工事 温泉ポンプ入替工事 中央監視盤更新工事		
計 画 事 業 費	事業費(千円)	111,305	11,300	42,810	17,300	4,830	35,065
	財源内訳						
	国庫支出金	4,800		4,800			
	道支出金	0					
	地方債	11,000				4,800	6,200
	その他	14,598		14,598			
	一般財源	80,907	11,300	23,412	17,300	30	28,865
実 績 事 業 費	事業費(千円)	107,214	11,550	42,449	17,126	1,659	34,430
	財源内訳						
	国庫支出金	5,321		5,321			
	道支出金	0					
	地方債	24,200			17,000	1,200	6,000
	その他	15,040		14,599		441	
	一般財源	62,653	11,550	22,529	126	18	28,430
関 連 事 項	(特定財源の詳細等) 経済危機対策臨時交付金 4,800千円 建物災害共済金 14,598千円	【評価・実績】	(実施内容等) 温水ボイラー取替工事(1基) 5,765千円 浴室空調機取替工事 3,255千円 露天風呂改修工事 1,396千円 温泉ポンプ入替工事 1,134千円 上記4件の工事を行った。 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 温泉ポンプ入替工事 3,360千円、特殊ライナーリフト取替工事 2,699千円 送迎バス更新(中古) 8,820千円、熱交換器取替工事 4,838千円 温泉揚湯設備等落雷復旧工事 14,598千円 温泉ポンプ深度変更工事 2,600千円 客室等テレビ更新事業 2,121千円 温泉空調機取替工事 3,413千円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) サウナ室(男女)修繕工事 2,888千円 温水ボイラー取替工事 5,670千円 床暖用熱交換器取替工事 1,470千円 浴槽濾過循環ポンプ等取替工事 5,250千円 4・5階廊下床張替修繕工事 1,848千円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 温泉湯張りポンプ取替工事 ろ過器制御盤タッチパネル更新工事 1,218千円 44.1千円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 浴槽濾過循環ポンプ等取替工事 2,929千円 床暖用熱交換器取替工事 1,470千円 照明設備改修工事 18,532千円 プロパンガス気化装置本体交換工事 1,614千円 温泉ポンプ入替工事 3,885千円 中央監視盤更新工事 6,000千円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	工事等4件	工事等8件	工事等5件	工事等2件	工事等6件
		年度達成率	102%	99%	99%	34%	98%
		全体達成率	10%	49%	64%	65%	96%
		事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆

事業名	ホテル日の出岬施設整備事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	淡路 至尊
		評価者 作成者 職氏名	管財係長	花松 賢一

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	ホテル日の出岬利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	温泉施設の適正管理		
【抱える課題やニーズは】	塩害等による施設設備の腐食及び経年による老朽化に対する施設整備		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	温泉施設としての適正な維持管理	①	設備改修等箇所件数	目標年度	平成24年度
				目標値	6件
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	充実した施設整備を図る	②		実績値	6件
				達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	浴槽濾過循環ポンプ等取替工事	浴槽濾過循環ポンプは、経年により腐食が激しく、消耗部品が製造中止となっており、平成22年度に他社メーカーのポンプへ一部取替していますが、未整備となっている6基分についても、取替が必要なことから工事を実施した。			
	床暖用熱交換器取替工事	ロビー床暖用の熱交換器は、経年により腐食が激しくスケールが付着して、熱効率が悪い他、ガスケットの劣化により漏水の原因にもなっていることから、取替工事を実施した。			
	照明設備改修工事	施設内設備全体が経年により、交換時期を迎えつつあり、施設の光熱費の軽減策として、また、環境資源対策として、今後、更なる需要が見込まれるLEDを用いた照明設備の取替工事を実施した。			
	プロパンガス気化装置本体交換工事	プロパン庫内にある、プロパンガス気化装置本体が、経年により更新時期を迎えており、今後、プロパン庫の室温が低下する事で、圧力も低下し厨房でのガス供給が出来ない状況となるため、交換工事を実施した。			
	温泉施設ポンプ入替工事	温泉ポンプの利用に伴い、絶縁抵抗値が低下して、揚湯不能となり入替工事を実施した。			
	中央監視盤更新工事	中央監視盤について、経年劣化等により内部損傷した可能性があり、今後誤動作、操作不能となる可能性が高くなることから、更新を実施した。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	運営・サービスの低下等を招かないよう、施設の原状維持を保つためにも塩害による腐食箇所及び老朽化箇所の整備は必要であると判断する。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	適切な温泉施設を維持するため、計画的に設備改修を進めており、有効であると判断する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	早期整備のため、修繕費及び維持費が抑制されているため、効率的であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

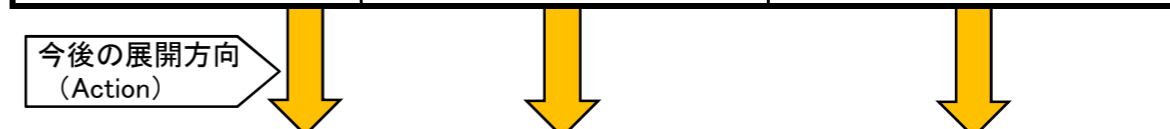
公平	判断の理由	ホテル日の出岬を利用する全ての方が対象であり、公平と判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
滞在型観光施設の運営・サービスの現状維持を保つためにも、今後も計画どおり事業を進めることが適当である。		



継続/現状維持		
多用化するニーズに対応し、施設を運営するには、設備の維持を保つ必要があり、特に滞在型観光施設としての役割も担うため、効果的かつ計画的に事業を推進する必要がある。		

※展開方向の区分  
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 ○終了 ○休止 ○廃止